

深川消防団ニュース



# さきもり

発行 深川消防団

所在地 〒135-0042  
東京都江東区木場  
3丁目18番地10号  
深川消防団本部

TEL : 03-3642-0119

FAX : 03-3641-4422

## 女性団員初の副分団長 (深川消防団内では)



第六分団  
副分団長  
形屋 幸子

今年六月に深川消防団では初めての女性の副分団長が誕生しました。さっそく、形屋幸子副分団長に抱負を語っていただきました。

「前分団長から哲ちゃん(現・菊池哲分団長)を助けるため、女性副分団長に」との言葉を聞かされ私にやっていいのか!

消防団員としての知識の少ない未熟者にとって不安がありました。

また、深川消防団の女性団員の先陣を切つての副分団長職、部長の時とは違う重責である事に悩みました。

そして実際分団長の大変さは、生業につきながらの夫(現副分団長)の様子を見てわかっておりました。

その間、両副分団長に助けられ団員達に支えられながらやってこられたことを見て、私も「分団長の右腕に、い

や、左腕(太い)になって頑張るしかない」と決断したものの不安が一杯でした!

これから初心に戻り、防災意識を高め災害活動における技術の向上などさらに努めるよう勉強のやり直しです。

先日もチェンソーの訓練に参加し体力不足を実感しました。

我が第六分団には男性も圧倒されるぐらいの元気な(強い)女性団員も揃っており、操法訓練も男性団員と共に取り組み、火災現場へも出動しホース



消防操法(女子の部)で、指揮をとる形屋副分団長(左)

延長・撤収・後方支援等共に行動しております。

ですが20〜30代の息子のような若い団員に「母さん僕がやるよ」と助けてもらいホットする一コマも。

我が第六分団は、率先して行動してくれるチームワークの良さとする気だけは、何処の分団にも負けないのが誇りでもあります。

チームワークの良さを活かし仲間と団員たちと共に、地域の皆様に信頼される防災リーダーとしての役目を果たし、地域の安全・安心と災害のない明るい街づくりの一助になる様に頑張っています。

(第六分団 青柳編集員)

消防団歴

- 平成二年五月入団、第六分団所属
- 平成八年二月 班長
- 平成十二年十月 部長
- 平成二十一年六月 副分団長

家族構成

電機工事業を営むご主人と、お子さん3人の5人家族です。

夫・形屋憲一さんは、消防副団長です。趣味は山登りで、日本の全山制覇?ヒマラヤ等という、レベルの持ち主でもあります。



大隊長のひと言



三部大隊長  
消防司令  
藤田 一二三雄

今回のインタビューは、深川消防署三部大隊長の藤田二三雄さんにお話を伺いました。

藤田さんは新潟県出身で入庁後、現在まで現場一筋で仕事をされてきました。

第一印象は大変まじめな方であり、静かな語り口の中にも、強い意志が感じられる方でした。

現場では常に被害の軽減と隊員の安全を祈り、二次災害の発生を起さないよう心がけていますとの言葉でした。

また消防団の活動については「通行人の誘導、撤収時のホース片付け、残火処理等皆さんの活動には指揮を執る上で大変助かっています」とのことでした。

特に消防団一人ひとりが地域の情報を持つことから、早期の逃げ遅れ者の確保と消火活動が非常にスムーズに行うことが出来ることから、これからの情報の提供をよろしく願いますとのことでした。

深川消防署に赴任された時は、高層住宅が多い、管轄が広い、けれども道路が良く整備されているという印象を受けました。

以前勤務した世田谷消防署は道が狭いところも多く「ジュニア」という小型のポンプ車に乗って出場したことを懐かしそうに話していました。

また、消防団員の皆さんには、防火訓練や各種訓練（初期消火・応急救護等）に出動する機会が多いことから、地域住民との結びつきが非常にあるわけです。その様子を観ていると下町ならではの人情味を強く感じます。と言っていました。

特に趣味などの活動は無く、家でゆっくり休む事が唯一の趣味ですと言っていました。

経歴

昭和50年東京消防庁入庁

世田谷消防署配属から・矢口消防署

足立消防署・上野消防署

平成15年4月より深川消防署枝川出張所長

平成17年4月1日より深川消防署

三部大隊長に

今回まで三名の大隊長を紹介しました。火災現場で指揮を執っている為、接する機会がすくなくないですが、人柄の一端が伝わりましたでしょうか。

(第八分団 庄井編集員)

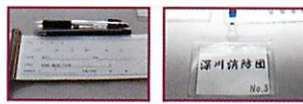
お知らせ

六月より深川消防署の受付場所が、入り口正面に変更されています。

いままでの受付は入り口横の通信室に同居していましたが、一般の来署者にはわかりにくいいため、サービス向上を考え移動しました。



常時職員が待機しています



一般用記入用紙 団員用入管章

消防団員の皆さんは、消防団員用の入館章をここで受け取って首に提げて入ってください。

また一般の人は名前等を所定の用紙に記入の上、胸章をつけて入場することになります。

指揮高揚体力錬成会

幹事は第三分団です。綱引きになるそうですが、なんとなく今から力はいりますね。お楽しみに・・・！

健康診断女性団員から見て

入団条件にも健康な18歳以上の方とあるように、消防団員が地域で活躍するための前提は、先ず団員が健康である事です。

8月29日の定期健康診断において一部の方に聞き取りアンケートをお願いしました。

尿、身長、体重、血圧、心電図、握力、視力検査に40歳以下の団員には血液検査が行われました。



検査についての感想は、

女性はなかなか、検査を受ける機会が少ないのでこの検査は大変有益であると言っている方が多くいました。

また「血液検査が40歳以上を対象としていないのはなぜなのでしょうか。」40歳以上の女性団員は血液検査までの希望者が多かった。

タバコの喫煙に関して問診票にもありましたので、この機会に深川消防団



の男女別の喫煙率、全国の消防団員の喫煙率を確認するなど、人体に及ぼす影響等を団員にうながし健康を保つてもらうことが必要であると思います。編集員の目からすると活動時、お構

いなく喫煙する人を多く見受けま

す。受動喫煙が、いかに周りの人たちに悪い影響を与えているかの自覚が喫煙者には薄いように思われます。

第〇〇分団では特に会議中の喫煙はご遠慮いただいております、いかがでしょうか？

喫煙者自身の健康にも、関わることは、

火の用心、  
吸殻ポイ捨て用心

(第七分団湯浅編集員)

### 夏の消防 特別警戒便り

今年も各分団の担当区域内で、水を掛ける神輿、水は御法度の神輿と多数の神輿が繰り出しました。

### 洲崎神社と七分団

消防団活動の一つに「祭りの警戒」があります。

第七分団は7月には本場6丁目、5丁目、3丁目盆踊り大会の警戒。

本場6丁目に洲崎神社があり、今年には三年に一度の本祭りの年で、8月2日に警戒と放水訓練のひとつ水掛けを行いました。

ちなみに洲崎神社の宮司の塩沢光行氏は第七分団員です。



この機会に、洲崎神社を簡単に紹介いたします。

私たちが子どもの頃、「弁天様」と呼ばれていました。

徳川5代将軍綱吉公の生母桂昌院の守護神として創立され、当時は海岸にして絶景、殊に弥生の潮時には文人、墨客を引くという絶景のところ、浮き弁天の名の如く海中の島に祀られていました。

昭和43年に現在の社殿を造営し齋祀

して現在にいたります。

第七分団は以前、放水訓練を兼ねた活動でしたが、以降毎年、弁天池の清掃も担って、神社、地元と密着活動しています。

(第七分団湯浅編集員)



高橋会長は、水掛けに深く感謝しておられました。携わった団員の多くは担ぎたい思いでいるのにも関わらず、暑い中ずぶ濡れで放水した団員の労苦を労っていらっしゃいました。

さらに、今後の

事として水掛けの場所、水掛け方法等、事前に消防団と打ち合わせをして実施したいとの希望を述べられました。

また、使用するホースに水漏れしているのが有り、噴き出した水が観客にかかっていた

等、ホースによる観客への注意も消防団として配慮する事への希望も述べられました。

消防団として耳の痛い話です。

消防団の放水訓練による水掛けは深川のお祭りには、無くてはならないもので、来年に予定されている子供神輿連合渡御、次の年の本祭りに、そしてそれ以降のお祭りにも是非協力を頂きたいと熱い希望を述べておりました。

消防団員のみなさま、放水訓練大変お疲れさまでした。

(団本部齋藤副分団長)

### 深川の夏の風物 お神輿&水掛け

今回は、水を掛けてもらう側の思いをお聞きしてきました。



富岡八幡宮  
神輿総代連合会  
会長 高橋 富雄

### 二の宮渡御への水掛けに感謝

8月16日(日)に行われた二の宮渡御での、深川消防団による放水訓練の一貫である「水掛けに」についてお話を

お聞きしました。



団活動あれこれ 操法大会  
以降の!

◆平成二十一年度  
江東区総合防災訓練

【期日】9月5日 場所/木場公園

平成二十一年度の江東区総合防災訓練が九月五日(土)、木場公園にて実施されました。

発生が危惧されている首都直下型地震を想定し、消防のほか防災関係機関が中心になり、救出訓練や復旧訓練などが行われました。

消防訓練では、倒壊家屋に多数の逃げ遅れが在るとの想定で、二分団員が救助して、災害時支援ボランティアに



救出訓練を行う団員

引渡し、救護所へ搬送するという訓練を行いました。

その後、自衛隊による負傷者の救出訓練、電気・ガスなどのライフラインを速やかに復旧させる訓練を行いました。

最後に市民消防隊、深川災害時支援ボランティア、深川消防団第三分団・第四分団員による一斉放水で締めくくりました。

八月十一日に東海地方で震度6弱の地震が発生したこともあり、参加者は真剣に取り組んでいました。

今回の連携訓練の模様を見て、首都直下型地震が起きても被害を最小限に防いでくれるだろうと大変心強く感じました。

(第四分団 正本 編集員)



災害支援ボランティアと連携する団員

◆どじょう掴み大会  
放水でお手伝い

【期日】8月23日(日)  
【場所】明治小学校校庭

残暑の中、夏休み最後の日となる八月の日曜日、午後1時から明治小学校の校庭において、恒例の『どじょうつかみ大会』が行われました。



歓声の中放水する団員

この大会は、地元、深川二丁目北町会青年部の主催で、近隣町会陸会の協力を得て実施され、今年で6回目となります。子どもたちが大変楽しみにしている夏休み恒例行事となりました。

早朝、青年部と第六分団員による土の積み訓練からはじまりますが、さすが6回目、水漏れを最小限に抑えることが出来るようになりました。

第六分団の参加は今年で6回目。

昨年同様、放水訓練を兼ね合わせて実施され、見学者や参加している地元の大人や子供達に消防団をアピールする、唯一の行事となっております

(第六分団 青柳 編集員)

「ワツポイント」

スポーツの秋です  
今回は、怪我をした時の様々な対処法を紹介いたします。

❖すり傷の場合は

処置  
泥や土等は綺麗な水で洗い流す。  
ガーゼ等で覆うことです。

❖捻挫をしたと思った場合は

無理をして歩かない。  
平気だと思っても時間とともに腫れが出てくる。  
処置

冷却と固定を行うことです。

❖骨折した場合は

あきらかな変形があるとき。  
冷や汗を掻いている時、本人が今までにない痛みを感じた時は骨折とみた方がよい。  
処置

動かさない。曲がりに合わせて、本や板などで固定をする。

“素人診察はしない、最後は病院の診察を必ず受けること”

以上のことを心がけスポーツを楽しみましょう



心臓突然死に対する A・E・Dの重要性!

この件について、誤解のないように、もう一度考えましょう

数年前にスカッシュの最中に急逝された方がいらした事を、ご記憶にある団員もいることと思いますが、搬送先の病院では「死亡原因は心室細動」と発表されました。

突然、意識を失い倒れた人や、倒れている人を見かけた場合、一般的には急いで、救急車を呼びますが、

救急救命の講習・訓練を受けている我々消防団員がそのような現場に遭遇した場合まずは、必要であればすみやかに一一九番通報をしてその後、救命処置の一つとして、傷病者が普段通りの息がなく、呼吸と心臓が停止と判断したら心肺蘇生（人工呼吸と心臓マッサージ）を救急隊が到着するまで懸命に続けます。

しかし、心臓突然死の7〜8割が、心室細動や無脈性心室頻拍等の致死的不整脈が原因です。

我が国では年間約8万人が犠牲になっています。

これらの不整脈に最も有効なのが現場での早期の除細動（A・E・Dを使用）した電気ショックです。

外見では、判断できない心室細動

心室細動は、自然回復はしない



発症後、1分経過ごとに社会復帰率が10%ずつ低下します

12分を越えると、生存率は5%以下になります

この事からも、救急の現場に居合わせた、一般市民がA・E・Dを用いて除細動を行う事が必要となります。

第三分団では、担当区域のA・E・Dマップを作成して、いざという時の備えをしているそうです、他分団も独自のものを作成しましょう。

もちろん、消防団員一人一人が熟知する事が大切であります。

（本文中の用語は、臨床マゴインフォメーション参照）

自動対外式除細動器 (A.E.D) をもっと広めよう!

(第一分団 長谷川 編集員)

健康・環境・エコの お役立ち情報

私たち消防団の活動は、屋外が主です。この時期は、特に熱中症・脱水症に留意し、十分に自分達の体をケアしましょう。

1. 魔法のような水

安田隆著 文庫版のまえがきより抜粋とっておき情報です。

教われれば『誰にでも出来る』水の配合点滴が必要なほど脱水症状に見舞われたとしても飲むやいなやすぐ回復することが出来る水の配合。

この配合はどんなに衰弱した体であっても吸収され、その吸収率は通常の水の25倍、スポーツドリンクの10倍で飢餓や貧困で苦しむ世界中の人々の生命、具体的にそれまで年間500万人死んでいた5歳未満の子どもたちが、220万人に減った。

点滴のように専門家を必要とせず『誰にでも出来る』治療法であり点滴よりずっと安い。

ユニセフで1袋なんと10円!!

魔法の水のような水の配合は

- 水・1リットル
- 塩・小さじ半分（2・5グラム）
- 砂糖・小さじ 4杯（20グラム）
- お好みでレモン少々

自分で配合して飲んでみると市販のスポーツドリンクがいかに甘いかかわかります。

NACLでは無く自然配合ミネラル補給が出来る天然塩・砂糖にこだわるのもお勧めです。

2. 体の為にストレッチを

7月29日に 消防団士気高揚策推進委員会の第1回目が開催されました。

今回の実施種目は 全分団総当り「綱引き」と決まりました。

実施時期 2月14日  
場所 深川六中体育館  
で実施される事になりました。

「綱引き」は筋肉運動の最たるもので大変怪我をしやすい競技なのです。故に友人の、スポーツ・レクリエーション講師の菊地女史にアドバイスを頂きました。

次のページに!



前ページより  
普段使わない筋肉を「綱引き」では使います。

腕・足・腿・ふくらはぎを中心に腰、肩のストレッチングを始めましょう。

普通は、反動をつけず、無理をしない静的ストレッチングを10秒〜30秒間2〜3回行いましょう。

ゆつくりと伸ばし、ちよつときついかな〜ぐらいがコツです。

(東京ガス公認エコクッキングナビゲーター 第七分団湯浅編集員)

◆◆◆  
前号紙面の関係上、掲載出来ませんでした記事は今号で掲載します。

**来年四月一日から義務化  
住宅用火災警報器**

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が、来年の四月一日に義務化されるにあたり、深川消防団住宅用火災警報機設置推進本部が、設けられた事により消防団としての対応を深川消防署生活安全担当の黒田係長にお話を伺いました。

まずこの住宅用火災警報器ですが、

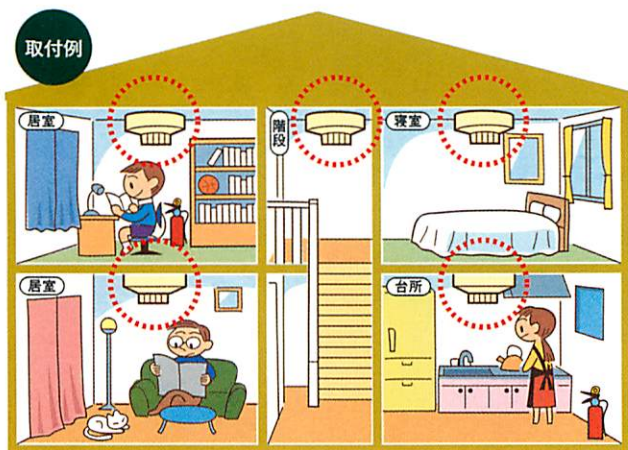
「煙式」

「熱式」

「ガス漏れも感知する複合型」

の三種類があり、煙や熱を感知すると、警報音又は、音声で教えてくれるものです。

火災をより早く感知するため煙式を勧めているが、台所など火災以外の煙を感知するおそれのある場所は、熱式でも良いとのこと。



取付例

電源は、コンセントからとるものと、電池式があり、取り付け場所は、天井や壁にネジで設置するものと、フックで壁に引っ掛けるものがあり、全ての

部屋、台所、階段に設置が必要になります。

火災による死者の八割は住宅火災から発生していて、その内の四割が発見の遅れによるものだそうです。

新築住宅には平成十六年十月一日より既に義務化になっており、平成二十年の深川管内で起きた住宅火災では、警報器が設置されていた住宅火災では、設置されていなかった住宅と比較してみると、

部分焼以上は四割以上減少、

半焼以上は八割の減少、

死者の発生は六割以上減少、

となっております、効果は大きいということとです。

深川消防署では今年二月に、「住宅用火災警報器設置推進本部」を立ち上げ、設置百パーセントをめざすことになったとのこと。

そこで団員として何が出来るとか考える事が重要でしょう。

また、今後は、町会の行事やイベントを利用し、広報活動を積極的にやっていき、団員にも協力してほしいとのことでした。

また近所のお年寄りなどで、取り付けが困難な家庭があれば、実際の取り付けを消防団員の方々にぜひ手伝ってほしいとのこと。

また、不適正な訪問販売が流行っているので各家庭においては、十分注意

してほしいとのこと。

(第四分団 正本 編集員)

**有明地区に  
事業所消防団員が二十四名  
入団しました**

有明地区新入団員辞令交付式  
が行われる

9月18日(金) 13時30分より

有明の丘基幹的広域防災拠点施設内に於いて



大災害時にはここ「有明の丘基幹的広域防災拠点施設」が政府の防災活動の拠点になります。



当日は、深川消防署長、有明分署長、  
 警防課長、団長、副団長、第十分団長、  
 臨席の下、  
 入団希望者24名（内女性3名）  
 への辞令交付式が行われました。



本年4月頃から有明地区内における  
 消防団員募集活動が行われ、8事業所  
 24名の入団希望者がありました。  
 有明地区内においては、防火・防災  
 に積極的に取り組みたいとの同地区の  
 強い意向があり、今回の新入団員が生  
 まれた次第です。  
 また、将来の湾岸地域の消防体制と  
 も関連した動きでもあります。  
 24名の団員は、第十分団所属となり、  
 事業所団員として大いに消防団員での  
 活躍が期待されます。

（団本部 齋藤 副分団長）

# みんなを守る



# 救急医療。

## 深夜、急に発病！

緊急と思ったら迷わず 119 番へ！

緊急と思ったら迷わず 119 番にかけ、救急車を呼んでください。

近くの〇〇病院、ベットは満床ですが救急外来だけなら対応できるので搬送します！



しかし、急な発病やケガの際で、救急車を呼ぶか、病院に行った方がいいか迷ったときは、「東京消防庁救急相談センター」にお電話を。電話番号は「#7119」です。



#7119

はい、救急相談センターです。

昼間は元気だったのに。どうしたらいいかしら……。

そうだ、電話で相談しよう！



## #7119 に相談した結果…

- 緊急性のない場合は、「明日には病院行ってください」等と案内します。
- また、必要により応急手当の方法をアドバイスします。
- 緊急の場合は、救急相談センターから救急車を呼びます。



## 迷ったら「#7119」にお電話を！

「東京都消防庁救急相談センター」では、医師・看護師・救急隊経験者等の相談医療チームが24時間体制で適切なアドバイスを行っています。急な病気やケガの際に迷ったときなどに利用しましょう。

迷ったら……

- 救急車を呼ぶべきか迷っている
- 病院に行くべきか迷っている
- 応急手当の仕方がわからない
- 救急医療機関が見つからない

など



● 電話番号（ブッシュ回線・携帯電話・PHS の場合）

**#7119** (24 時間・365 日受付)

● その他の電話やつながらない地域の場合

23 区 **03-3212-2323**

多摩地区 **042-521-2323**

※ 救急車を本当に必要とする人のために、救急車の適正な利用にご協力ください。

## 119 番に電話する前は、必ずチェックを。

緊急と思ったら迷わず 119 番にかけ、救急車を呼んでください。その際、主に次のことを聞かれます。あらかじめ確認しておきましょう。

- ①「火事ですか、救急ですか？」→どちらかを答える
- ②「どうしましたか？」  
→「3 歳の子どもが高熱と激しい吐き戻し」など、症状を簡潔に
- ③「住所を教えてください。」「何か目標（目印）はありますか？」  
→「〇〇小学校の正門のそば」など、なるべく具体的に



第31回深川消防団消防操法大会

〔期日〕5月31日場所/数矢小裏高速下

初めて、女性隊が参加!

第八分団がなんと十連覇を達成しました。(過去には、三分団も達成)今回、始めて女性のみの編成による隊が2隊出場しました。男性隊と共に二ヶ月に及ぶ訓練を重ねた結果、見事な消防操法を披露しました。



- 優勝 第八分団
- 準優勝 第三分団
- 第三位 第一分団

優秀個人賞

- 指揮者 第一分団 志村 副分団長
- 一番員 第三分団 小野 班長
- 二番員 第八分団 堀川 部長
- 三番員 第八分団 山添 副分団長
- 四番員 第八分団 鳩貝 部長

出場女性隊のメンバー紹介



第十分団

- 指揮者 大崎 薫子
- 一番員 金田 淳子
- 二番員 新井 加奈
- 三番員 翔山 美恵子
- 四番員 田島 ヒロ子
- 補欠 船津 知香



第六分団

- 指揮者 形屋 幸子
- 一番員 長谷川 恵津子
- 二番員 山本 香代子
- 三番員(兼分団) 佐藤 栄子
- 四番員 平山 喜久恵
- 補欠(第一分団) 能登 晴美



**深川消防団員募集中!!**

女性・勤務者・学生の方大歓迎

◆入団資格

心身ともに健康で、十八歳以上の方  
消防団の区域内に居住、又は勤務の方

◆問い合わせ

深川消防団本部(深川消防署内)  
電話 〇三(三六四)二〇二九

**避難の仕方 緊急!**

知っていますか!

マンションなどの  
高層住宅にお住みのみなさんへ!

避難方法  
地震などの出入口に火災の煙や炎が充満して避難できず、時は、ベランダに出て仕切扉を開き、避難しましょう。避難ハシを渡って避難する場合は必ず、避難ハシには必ず手摺りがあり、必ず手摺りが設置してあると、避難の妨げになります。物を置かないようにしましょう。

深川消防署 深川消防団

**消防署の指導者紹介**

警防課	秋葉 課長
山崎 係長	
防災係	久保田 主任
1部	東出 主任
2部	高澤 主任
3部	伊井川 副主任
木村 副主任	
小助川 副主任	
中山 副主任	

編集後記

「一丸となって物事に対処しよう」という事が物事を推し進める時によく言われます。

個々の力、能力等を一つの組織、集団としてそれらが纏まれば大きな力になり、大きな成果をもたらしたいと言う期待をする時によく使われる事は皆さん良くご存じの事と思います。

我が深川消防団では、この数カ月の間に形屋副団長が新たに就任し、また女性初の副分団長が誕生しました。

さらに、将来を見すえて有明・青海地区で自分たちの地域の防火・防災に役立ちたいと思っから地域の事業所より24名の方々が入団され、第十分団に所属しました。

短期間の内に以上の動きがありました。これらの動きを受け、三大自然の締めくくりである、江東区内消防団合同点検が終了すれば大きな行事はありませんが、如何にして、地域に根ざした防火・防災に消防団が取り組んでいくか、この機会に再度考えたい。団員同士それぞれ、一丸となって消防団を取り巻く環境・問題等、様々な事に対処して見るべきではないでしょうか。

深川消防団の更なる発展のために。

(頓珍漢)